

特別養護老人ホーム晃風園ぬくもり

運営推進会議 会議録

■ 日 時：令和5年7月26日（水）14：30～15：00

■ 場 所：晃風園ぬくもり1階地域交流室

■ 出欠の状況：運営推進会議構成員（5名出席）

深見大和地区社会福祉協議会顧問

深見大和地区民生委員児童委員協議会委員

島津自治会長

あゆみの会会員

大和市介護保険課事業者指導係担当職員

施設職員（2名）

三 河 幸 司（管理者）

田 邊 利 保（書記）

■ 運営推進会議の概要

1 会議の開会

- ・ 定刻30分前に開会
- ・ 三河管理者が議長となり会議を進行

2 議 題

（1）施設の近況報告

○三河管理者が報告

- ・ 5月の長期入所94.7%、短期入所が92.6%、6月が長期入所95.9%、短期入所が86.7%となっている。
- ・ 昨年同時期と比べると稼働率が少し下がっている。
- ・ 長期入所は4月から7月現在に至るまで、入院者が居るため満室の29床を維持出来ていない。
- ・ 短期入所は定期的な利用がないため稼働率が下がり、短期入所は10床なので1床無くなると10%減ってしまう。定期利用の方が相次いで入院し、まるまる1床分ご利用者が減ってしまい数字が下がっている。7月に入っても持ち直すのが難しく、現在約91%になっている。
- ・ 外出・外泊状況だが、5類になってからご家族の希望もあって、外出の方が少しずつ増えている。お昼を外でご家族と召上ってくる方がいる。外泊は希望があれば対応していく予定でいる。
- ・ 利用者の状況は、6月末までの記録で、満床29床のところ27名、継続して入院されている方がいて、5月6月では2名の方が入院されている。その内1

名は退所となっている。この間、新規入所は1名である。

- ・7月に入ってから月初に2名が誤嚥性肺炎と尿路感染症で入院されている。
- ・尿路感染症で体調不良になる方の衛生をしっかりと保つことで一時少なくなったが、また増えて来ているので、職員対応の見直し等も行っている。誤嚥性肺炎に関しても高齢の方は多いが、姿勢を正す、食事後の対応などを見直し、無くして行こうと取り組んでいる。

(質問・意見等)

誤嚥性肺炎の予防方法について質問があり、食後に正しい姿勢を保つ時間を確保する対応をしていることを説明。

(2) 行事の報告及び予定

○三河管理者が5月から7月までに実施した行事、出来事と今後の予定について報告

- ・ぬくもり喫茶について、以前はコロナ対策で2階と3階をワンフロアずつ分けて行って来たが、今回、全ての方が1階に降りてきて楽しんでもらえるようにした。
- ・6月23日リクリエーション活動を上の階で実施している。今年度の目標の中にあつた活動で、今日も予定している。ご利用者の中から何人か希望の方を集めて皆でちょっと楽しむ。前回ご利用者が輪になって、皆さんが自己紹介をしてボールを使って遊んだ。毎月、こういった活動を入れていこうと進めている。
- ・6月27日は美容室。今回は21名が散髪をした。
- ・6月28日、八代亜紀さんと一緒に歌おう！オンラインコンサート。
スクリーンに投影しライブ配信で、全国で約1000施設が中継で繋がり、八代亜紀さんが登場して生歌を歌ってくれた。ご利用者の半分ぐらいは楽しんでいただけたのではないか。目の不自由な方は特に気にならないせいか、とても喜ばれた。八代亜紀さんも施設に向けて声掛けとかをしてくれるので、テレビで見るよりも身近な感じで楽しんでいただいた。
- ・6月29日はぬくもり喫茶。
- ・7月14日、菜の花マフィン販売会。菜の花から職員さんと利用者さんが4名来られて、マフィンが100個、手作りの物も用意してぬくもりで販売会を行った。職員向けに行ったが、1時間ほどで売り切れ、とても好評であった。今後、菜の花さんと協力して、地域にも開放してご近所の方にも集まっていただけるよう案内もしていきたい。
- ・7月17日に1丁目のユニット企画としてスイカ割りを行なった。ご利用者も笑顔になり夏の暑い時期によい行事だった。割ったスイカは1丁目の皆さんが全て平らげ盛り上がった。
- ・既に七夕は終わっているが、明日ぬくもり喫茶があるので、そこで皆さんと七夕会を行う。次回の運営推進会議で報告できると思う。

(質問・意見等)

深見祭りについて質問があり、三河管理者から法人全体で地域交流委員会を立ち

上げ今後のイベントのあり方を考えていること、本部特養の晃風園で、深見まつりの小規模版を行う話合いが進んでいること、ぬくもりでは農園で獲れたものを収穫祭のように皆で分かち合うようなイベントが出来るよう計画していること、本格的に動くのは来年度になってからとなることなどを説明。

(3) 新型コロナウイルスに関する対応

○三河管理者が説明

この期間、ご利用者の感染は1名。介護していたご家族が感染し見る人がいなくなり、5日間ほど様子を見て感染していないことを確認してショートステイを利用した。その日の夜に高熱が出て、翌日の午前中に病院を受診したらコロナに感染していることが分かった。ちなみにその方からの拡がりはない。職員は3名感染して、そのうちの1名は家族からの感染、1名はテーマパークへ行った3日後、あと1名がコンサートを観に行った3日後に感染した。やはり人が集まる所は危ない感じである。外出する時は注意しているが、プライベートで人が多い所に行くのは普通に起こりうることなので、細かいところを注意することである程度リスクは避けられると思う。ご利用者にご迷惑をかけてしまうので、職員へ注意するよう周知徹底していきたい。

面会は再開して予約で実施している。ボランティアは下半期から受入れ再開で調整しており、外に出ていない方も多いため、ご利用者のお話を聞いていただける傾聴ボランティアを受け入れて行く方向で調整している。

下半期にかけては通常の運営に変えていく。来年度は今までどおりに行きたいというのが希望である。

(質問・意見等)

新型コロナに関して、5月半ば以降、県や国から連絡はないので、連絡があれば順次、事業所に案内するとの話が介護保険課担当者からあり。

(4) その他

(会議全体を通しての質問・意見等)

委員から深見まつり等イベントの再開や農園作物の生育状況について意見あり。

3 閉 会

次回会議の日程の確認と出席をお願いして閉会。